



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場会社名 株式会社SRAホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 3817 URL <https://www.sra-hd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 亨  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部財務・経理部長 (氏名) 小林 俊昭 TEL 03-5979-2666  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	31,315	9.0	4,310	18.0	5,539	31.4	2,711	19.6
2022年3月期第3四半期	28,739	0.7	3,652	11.4	4,214	31.4	2,267	17.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,883百万円 (4.9%) 2022年3月期第3四半期 3,702百万円 (28.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	219.59	219.01
2022年3月期第3四半期	183.80	183.69

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	42,755	27,820	64.8
2022年3月期	40,175	25,362	62.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 27,726百万円 2022年3月期 25,276百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	90.00	130.00
2023年3月期	—	40.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	90.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	5.7	5,200	△4.4	5,200	△19.6	3,300	△7.7	267.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	15,240,000株	2022年3月期	15,240,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,845,231株	2022年3月期	2,903,431株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	12,348,803株	2022年3月期3Q	12,336,592株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、当社ホームページに速やかに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
3. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期につきましては、米国をはじめとした世界的な景気後退懸念、ウクライナ問題の長期化、国内外での新型コロナの影響継続など、先行き不透明な状況が続くなか、感染対策と社会経済活動の両立を模索する動きも見られ、緩やかながらも景気は持ち直しつつあります。

かかる状況下、情報サービス産業においては、業務効率化やビジネスの改革等の投資需要を中心に堅調に回復している様子が伺えます。しかしながら、原材料価格の高騰や供給の停滞、海外景気が下振れして国内に影響するリスクなど、企業の投資意欲が鈍化する可能性もあり、今後の下振れリスクには引き続き注意が必要な状況と認識しております。

そのような中、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては次のとおりとなりました。

売上高は、開発事業、運用・構築事業、販売事業のすべてで堅調に推移し、31,315百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

損益面におきましては、利益率向上施策の推進により、売上総利益は7,865百万円（同12.3%増）、営業利益は4,310百万円（同18.0%増）となりました。なお、営業利益の増加及び為替差益の計上等もあり、経常利益は5,539百万円（同31.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失（投資有価証券評価損等）の計上等があったものの、増収効果等により2,711百万円（同19.6%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の売上高の状況は以下のとおりです。

#### ●開発事業

開発事業は、製造業及び金融向けが増加した結果、当事業の売上高は17,317百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

#### ●運用・構築事業

運用・構築事業は、製造業向けが減少したものの、通信業向けが増加した結果、当事業の売上高は4,251百万円（同4.0%増）となりました。

#### ●販売事業

販売事業は、海外子会社が減少したものの、株式会社A I T及び株式会社S R Aが増加した結果、当事業の売上高は9,747百万円（同4.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は42,755百万円（前連結会計年度末6.4%増）、負債合計は14,934百万円（同0.8%増）、純資産合計は27,820百万円（同9.7%増）となりました。

前連結会計年度末と比較した増減の主な内容は次のとおりです。

#### (資産)

短期貸付金が6,099百万円と2,442百万円増加、現金及び預金が11,288百万円と1,384百万円増加した一方で、投資有価証券が8,927百万円と1,496百万円減少しました。

#### (負債)

未払法人税等が1,097百万円と316百万円増加、前受金が3,690百万円と272百万円増加した一方で、未払費用が821百万円と162百万円減少、買掛金が3,868百万円と107百万円減少しました。

#### (純資産)

利益剰余金が20,986百万円と1,107百万円増加、投資有価証券の時価変動等によりその他有価証券評価差額金が3,217百万円と856百万円増加、為替換算調整勘定が113百万円と263百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に開示しております「2022年3月期決算短信」の連結業績予想から変更ありません。今後、業績予想の修正の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,903	11,288
受取手形、売掛金及び契約資産	7,645	7,337
有価証券	69	45
商品及び製品	1,091	1,262
仕掛品	608	875
短期貸付金	3,656	6,099
未収入金	2,979	2,780
その他	594	1,027
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	26,543	30,708
固定資産		
有形固定資産		
建物	418	384
減価償却累計額	△313	△291
建物（純額）	105	92
機械装置及び運搬具	520	538
減価償却累計額	△487	△493
機械装置及び運搬具（純額）	33	45
その他	155	154
減価償却累計額	△117	△116
その他（純額）	37	38
有形固定資産合計	176	175
無形固定資産		
その他	433	432
無形固定資産合計	433	432
投資その他の資産		
投資有価証券	10,424	8,927
長期貸付金	992	1,085
繰延税金資産	859	528
差入保証金	370	375
退職給付に係る資産	47	51
その他	437	585
貸倒引当金	△90	△90
投資損失引当金	△19	△22
投資その他の資産合計	13,022	11,438
固定資産合計	13,632	12,047
資産合計	40,175	42,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,976	3,868
短期借入金	216	230
未払費用	983	821
未払法人税等	781	1,097
未払消費税等	669	669
前受金	3,418	3,690
賞与引当金	608	566
役員賞与引当金	93	134
工事損失引当金	1	—
その他	601	435
流動負債合計	11,348	11,514
固定負債		
繰延税金負債	201	134
退職給付に係る負債	2,995	2,998
役員退職慰労引当金	260	280
その他	7	6
固定負債合計	3,464	3,420
負債合計	14,813	14,934
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,702	4,810
利益剰余金	19,878	20,986
自己株式	△2,403	△2,340
株主資本合計	23,178	24,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,361	3,217
為替換算調整勘定	△149	113
退職給付に係る調整累計額	△113	△60
その他の包括利益累計額合計	2,098	3,270
新株予約権	85	94
純資産合計	25,362	27,820
負債純資産合計	40,175	42,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	28,739	31,315
売上原価	21,738	23,450
売上総利益	7,001	7,865
販売費及び一般管理費	3,349	3,555
営業利益	3,652	4,310
営業外収益		
受取利息	143	174
受取配当金	135	74
為替差益	302	1,175
その他	66	33
営業外収益合計	647	1,457
営業外費用		
支払利息	4	3
証券代行事務手数料	24	39
持分法による投資損失	30	19
投資事業組合運用損	—	141
その他	25	24
営業外費用合計	85	228
経常利益	4,214	5,539
特別利益		
投資有価証券売却益	11	18
その他	0	1
特別利益合計	12	20
特別損失		
投資有価証券評価損	531	1,192
その他	84	1
特別損失合計	615	1,194
税金等調整前四半期純利益	3,610	4,364
法人税、住民税及び事業税	960	1,805
法人税等調整額	382	△152
法人税等合計	1,343	1,653
四半期純利益	2,267	2,711
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,267	2,711

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,267	2,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,339	856
為替換算調整勘定	43	263
退職給付に係る調整額	52	52
その他の包括利益合計	1,435	1,172
四半期包括利益	3,702	3,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,702	3,883
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	15,306	4,087	9,346	28,739	—	28,739
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	139	76	222	△222	—
計	15,313	4,226	9,423	28,962	△222	28,739
セグメント利益	2,762	1,158	817	4,737	△1,085	3,652

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,085百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	17,317	4,251	9,747	31,315	—	31,315
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	136	67	217	△217	—
計	17,331	4,387	9,814	31,533	△217	31,315
セグメント利益	3,411	1,245	851	5,508	△1,198	4,310

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,198百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 生産、仕入、受注及び販売の状況

##### ①生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	17,330	9.2
運用・構築事業 (百万円)	4,321	3.6
合計 (百万円)	21,651	8.1

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

##### ②仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前年同四半期比 (%)
販売事業 (百万円)	5,450	1.8
合計 (百万円)	5,450	1.8

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。  
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

##### ③受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
開発事業	17,309	5.2	5,750	△6.7
運用・構築事業	3,194	9.0	1,604	7.1
販売事業	9,432	△1.8	3,878	△8.5
合計	29,936	3.3	11,233	△5.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

④販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	17,317	13.1
運用・構築事業 (百万円)	4,251	4.0
販売事業 (百万円)	9,747	4.3
合計 (百万円)	31,315	9.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以上